

ふるさと通信
TOMISATO



No.118

どんぴり

「富里地域ふるさと協議会」は、JR 柏駅から南柏駅に位置する 7 つの町会で構成されています。近隣センターを拠点に、町会の垣根を越えて、福祉活動や地域住民の交流を図り、住みよい生活環境づくりをめざして活動しています。

発行：富里地域ふるさと協議会・富里地区社協部会
<http://www.fk-tomisato.net/>

編集・制作：広報部 koho@fk-tomisato.net
お 問 合 せ：TEL 04-7173-9531 (富里近隣センター)

第 35 回 ふれあいの集い体育祭

第 35 回ふれあいの集い体育祭が、10 月 16 日・柏第三小学校校庭で開かれました。絶好の体育日和に恵まれ、7 町会が参加、町会対抗競技などの 19 種目で熱戦を繰り広げ、富里町会チームが優勝しました。 昼休みには今年も、「下駄飛ばし

富里ギネス記録大会」が行われ、プログラムには子供と大人参加の自由競技も多く、終日、歓声に包まれた楽しい一日でした。

町会対抗競技で 1 位のチームの誇らしげな顔・顔・



優勝旗授与：富里



緑ヶ丘

緑ヶ丘・豊東・豊西



富里

富里

グランドゴルフリレー



緑ヶ丘



富里

ゲートボールリレー



富里

ボール運びリレー



7 町会が紅白に分かれて大ハッスル！

栄・緑ヶ丘・富里

須崎君が記録更新！

「げた飛ばし富里ギネス記録大会」子供の部で、小学 6 年生の須崎志将君（富里）が 17m30cm で今年の記録を大きく更新。大人の部は男女とも更新できませんでした。

であいふれあい楽しい地域

第 33 回

文化祭

11月5日・6日



今年の文化祭は2日間とも好天の中開催されました。富里地域の皆さんの成果発表の場として、昭和59年の第1回文化祭を開催以来、今年で第33回目になりました。



駐車場で各町会が出店した模擬店も大人気！特に野菜の即売は、今年も売り出し前から行列が出来ました。



「わくわくゲーム大会」、「スタンプラリー」などのイベントに子供455人が参加しました。



和室では初日に広報誌「どんぐり」のバックナンバーを展示。2日目はミニコンサートと盛り上がりました。特に初期の「どんぐり」の拡大コピーは来場者の目を引きました。また、体育祭などの協議会イベントのビデオも紹介しました。



メイン会場では個人やサークルによる書、絵画、写真、生け花等、豊小の児童による工作の展示。



民生委員が改選されました

来年は制度発足 100 年

民生委員の任期（3 年）が 11 月で満了、全国一斉に改選が行われ、富里地区でも 12 月 1 日付で 25 人が委嘱されました。民生委員は法律に基づくボランティアで、高齢者などの身近な相談相手となり、支援を必要とする人と行政サービスなどをつなぐパイプ役として活動しています。富里地区では定年などで 9 人が退任し、新たに 9 人が委嘱されました。合計 25 人（うち主任児童委員 2 人）で、29 年 1 月 1 日付で 2 人増員されます。富里地区民生委員協議会長で、柏市の協議会長もつとめる山名恵子さん（富里）は「来年は民生委員の制度が始まって 100 周年。高齢化が進んで委員の業務も多忙になっています。まずは 5～6 月に行う『声かけ訪問』を重点目標としてみんなで力を合わせてつとめていきたい」と話しています。

富里地区民生委員の数

栄町	通一	泉町	富里	緑ヶ丘	豊西	豊東	合計
2	2	2	5	4	3	5	23

（他に主任児童委員 2 人。豊東は 1 月に 2 人増員）

「歌声喫茶」に 83 人

地域ボランティア部

恒例の「歌声喫茶」が、11 月 16 日、近隣センターで開かれました。今回も常盤台、永楽台、南柏などの地域も含め 83 人が参加。佐々木由美子さん（泉町）のピアノ、鶴崎光次さん（地区社協部会長・豊西）の大正琴の伴奏で、「かあさんの歌」「北国の春」「荒城の月」「四季の歌」から「花は咲く」まで、地域ボランティア部が作製した「うたのほん」を手に大合唱。コーヒータイムをはさんで約 2 時間、合計 26 曲を歌いました。掲示板の案内を見て初めて参加したという



72 歳の女性（南柏）は「歌詞の文字が大きくて読みやすいし、選曲も良かった。ピアノと大正琴の組み合わせも面白くて楽しめました」と感想を。次回は来年 5 月の予定。

「カシニワ」を楽しむ

10 月の「富里ゆうゆうサロン」

毎月第 2 水曜日に近隣センターで開かれている「富里ゆうゆうサロン」には、高齢者が集まって、昼食をとりながら趣味やおしゃべりで交流しています。

10 月 12 日の例会は同センター隣の鈴木みゆきさんの好意で鈴木さん宅の庭園（カシニワとして登録）が開放されました。約 20 人の参加者と地域ボランティア部の皆さんは、庭を散策したり、鈴木さんのお点前による抹茶をいただいたりと、いつもと一味違う集いとなりました。



野外炊飯・防災訓練

まき割りにも挑戦



社協部会の児童保健福祉部が中心となる野外炊飯は 11 月 23 日近隣センターで実施。小学生 98 人が参加し、飯盒や釜でごはんを炊き、カレーの野菜をきざみ、廃材で薪

を作るなどのサバイバルを体験。子供会のお父さんやお母さん、協議会の役員、委員、民生委員ら多数がサポートしました。参加した子供は今年の 2 倍、カレーライス 350 食も完食でした。

防災訓練は防災部が企画し、駐車場で柏市消防局の起震車に乗り、「ゆれ」を体験しました。前日東北地方で地震があったばかり。震度 5、震度 7 の「ゆれ」の怖さを実感しました。



盛況でした「おでんの会」

高齢者福祉部

ひとり暮らしの高齢の方に毎月 1 回食事をして頂く会ですが、10 月 19 日は秋恒例の「おでんの会」。60 人が参加しました。会長・来賓の挨拶に続き、マジックショー等の多彩な演目に会場からは盛んな拍手と歓声が。お腹が空いたタイミングで、スタッフ



が用意した「おでんとおむすび」を堪能しました。舞台上スタッフが制服姿で登場し「高校 3 年生」を歌うと、皆さんから大喝采を浴びました。

防犯のチェックポイントは・・・

診断の第 3 弾は富里町会



柏市防犯協会富里支部の活動の一環として、富里町会で防犯診断を行いました。9 月 28 日、富里 1 丁目を対象に市の防災安全課の職員と一緒に 12 人で実施、空き巣に狙われ易い所や、自転車の無施錠等を注意しながら巡回しました。

自転車の盗難は柏市で昨年 939 件。幸い富里 1 丁目は 0 件（平成 28 年 1 月～6 月）でしたが、敷地内に置いてある無施錠の自転車が多く見られました。この地域は緑が多くて良い環境ですが、垣根や立木の生茂りにより、窓が見えない、二階まで茂っているなど空き巣に狙われ易い所がありました。高い塀や



ボリュームのある生け垣は、泥棒の隠れ場所になります。外から見えにくい家は泥棒の格好のターゲットになり易いものです。庭の植え込みなども位置、量、高さに配慮しましょう。また、車上狙いされて窓ガラスの割られた車が駐車場に置かれていました。駐車場の決められた場所に止めてあっても警察では処分出来ないとのこと。南西側の地域は比較的道幅が狭く、防犯より防災対策に力を入れる必要があります。

秋のスポーツコンペ

体育部

ふれあいゴルフ大会

第 40 回の「ふれあいゴルフ大会」は、10 月 28 日、東我孫子カントリークラブで開かれ、7 町会から 22 人が参加。あいにくの曇り空でしたが、なごやかに技を競いました。1、2 位を夫婦が独占し、地域のファミリーが楽しむ大会らしい結果となりました。



- 優勝 小海正利さん (富里)
- 2 位 小海光都子さん (富里)
- 3 位 鶴崎光次さん (豊西)

グラウンドゴルフ大会

やや寒い曇天の下、11 月 12 日、柏三小校庭で行われ、32 人が参加しました。前日の雨により水溜まりがあって、ボールの珍しい？池ポチャがあつたりして、盛り上がりました。

- 優勝 田中達雄さん (豊東)
- 2 位 矢澤征四郎さん (豊東)
- 3 位 吉澤長七さん (豊東)



炊き出し訓練に 60 人

豊町東町会



災害に備え、マキを使ってカマドで炊飯する「炊き出し訓練」が、10 月 8 日、低見台公園で行われました。何の準備もせず、防災倉庫から道具を出し、廃材などをマキにして米を炊く訓練です。豊町東町会の成年部、

子供会の親子らのほか、隣接の豊町西町会からも 10 人が参加して、約 60 人が野外炊飯を体験。昔の記憶はあっても、水加減や火加減はピタリとはいかず、炊き上がったご飯は少し芯があつて固め。途中激しい雨となりましたが、これも訓練と続行。テントの下で、反省をしながら訓練の”成果”のおにぎりを試食しました。

振り込め詐欺の前振電話が多発

柏市内での還付金詐欺、オレオレ詐欺と思われる電話が 10 月 3 日～6 日の 4 日間、市へ情報が寄せられただけで 20 件もありました。市が把握していないものも含め、相当な数にのぼりそうです。日本年金機構を騙り、世帯構成などの個人情報聞き出そうとしたり、「市役所」と名乗って還付金がある、という電話は全て詐欺です。年金機構や市役所から個人情報を聞き出したり、還付金の連絡を電話ですることはありません。不審な電話には十分気をつけてください。

(消費生活コーディネーター 溝田節子)



++++ 編集後記 +++++

3 年に 1 回の改選があつた民生委員。富里地区でも新しく委嘱された人など 25 人が、12 月 1 日から活動を始めました (1 月から 27 人に)。今回退任した委員のひとり林悦子さん (富里) は、なんと 24 年間もつとめてきました。高齢者の支援など地味なボランティア活動を長く続けるのは、さぞ大変だったでしょうが、ご本人は「長く続けられたのは、みなさんのご協力のおかげです」との一言。ご苦労さまでした。高齢化社会の中で福祉のために奔走する民生委員のこと、私たちはもっと理解し、地域で支えていきたいものです。

ことしも残りわずか。どうぞ良い年をお迎えください。

(広報部)